

自己資本の構成に関する開示事項（2020年9月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2020年 9月末	2020年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	816,337	814,069
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,026	266,042
うち、利益剰余金の額	562,476	553,907
うち、自己株式の額（△）	5,785	5,880
うち、社外流出予定額（△）	6,379	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△7,036	△7,316
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△7,036	△7,316
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	161	161
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	567	552
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	567	552
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30,000	30,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,990	4,000
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	844,021	841,468
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	12,702	13,126
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	12,702	13,126
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	755	727
適格引当金不足額	21,517	22,693
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	13,276	12,756
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	22	18
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	48,274	49,322
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	795,746	792,145
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,812,756	6,734,488
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,688	△7,900
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△6,944	△7,167
うち、上記以外に該当するものの額	△743	△732
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	355,846	356,541
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,168,602	7,091,030
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	11.10	11.17

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 9月末	2020年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	520,834	518,850
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818	144,818
うち、利益剰余金の額	380,884	374,031
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	4,868	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△4,813	△5,045
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△4,813	△5,045
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,990	4,000
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	520,012	517,805
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,358	5,447
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,358	5,447
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	6
適格引当金不足額	12,519	12,616
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	22	18
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	17,900	18,090
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	502,112	499,715
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,866,316	3,758,191
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,688	△7,900
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△6,944	△7,167
うち、上記以外に該当するものの額	△743	△732
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	203,951	203,688
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,070,268	3,961,880
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.33	12.61

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 9月末	2020年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	501,086	499,781
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	362,267	356,094
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	4,868	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,587	3,597
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	504,674	503,379
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,316	5,403
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,316	5,403
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	16,666	16,880
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	4,889	4,918
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	22	18
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	26,894	27,221
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	477,779
477,779	476,158	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,849,337	3,740,351
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,123	△8,335
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△6,944	△7,167
うち、上記以外に該当するものの額	△1,179	△1,168
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	198,881	198,608
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,048,218	3,938,960
自己資本比率		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	11.80	12.08

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 9月末	2020年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	318,432	317,070
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	197,486	193,823
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	14,053	11,753
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△3,640	△3,740
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△3,640	△3,740
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	90	100
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	90	100
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	314,883	313,430
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	7,190	7,527
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	7,190	7,527
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	109	118
適格引当金不足額	9,112	10,196
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	13,308	12,788
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	29,721	30,631
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	285,162	282,799
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,900,919	2,937,085
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	149,342	150,073
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,050,261	3,087,158
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.34	9.16

【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 9月末	2020年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	317,665	316,694
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	196,718	193,447
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	14,053	11,753
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	317,665	316,694
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	7,169	7,505
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	7,169	7,505
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	13,491	14,657
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	16,957	16,537
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	37,618	38,700
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	280,046	277,994
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,909,122	2,944,654
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	142,282	143,144
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,051,405	3,087,799
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	9.17	9.00